

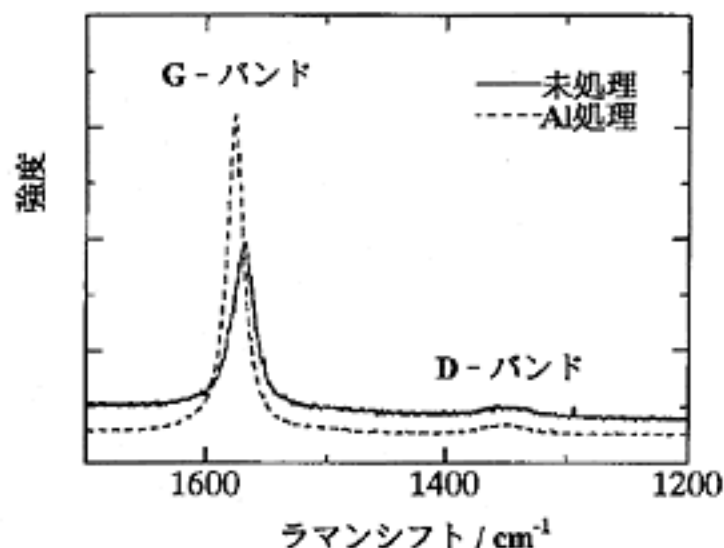
リチウム二次電池用負極材料とその改良方法

概要と特徴

リチウム二次電池用負極として用いられている材料のエネルギー容量を増加させ、かつ出力特性と充放電サイクルを向上させる方法。

リチウムイオン電池電極として使用されている炭素材料や次世代の電極材料として注目されている酸化物の粉末の表面に金属アルコキシドを浸漬等により塗布した後、熱分解し、それらの表面を薄い酸化物の被膜で覆うことにより、エネルギー容量、およびサイクル特性を向上させるとともに、初回の充放電に見られる不可逆容量を減少あるいはほぼ零にする。

未処理とA1処理した試料のラマンスペクトル



用途

(1) リチウム二次電池

技術移転

- (1) 形態 特許実施権供与
 (2) 相手先 企業規模不問
 (3) 地域 国内・海外のいずれでもよい

実用化・情報

〔試作・実験〕完了

〔製造・販売実績〕無

〔技術情報の提供〕公開特許公報 技術資料

〔連絡先〕(財)理工学振興会

〒226-8503

横浜市緑区長津田4256 東京工業大学内

TEL.045-921-4391 FAX.045-921-4395

特許等

出願人：(財)理工学振興会

発明者：脇原将孝、金性珠、門磨義浩

出願日：2001年5月25日

出願番号：特願2001-157860

公開日：2002年12月6日

公開番号：特開2002-352801